



福井市安居小学校

安居っ子だより

第2号

令和4年5月17日



木々の葉が様々な緑色に染まり、爽やかな過ごしやすい季節になってきました。新年度が始まって1か月が経ちましたが、子どもたちはいろいろな活動に意欲的に、楽しそうに取り組んでいます。1学年上がるとこんなに違うものなのだと驚かされる場面も多く見られます。特に6年生はすっかり6年生らしくなり、下学年を気にかける姿や学校全体に関わる活動に積極的に取り組む姿が見られます。これからの時期、良くも悪くも新学年の緊張がほぐれていく時期ですが、引き続き一人一人の様子に気を配って楽しい学校生活になるよう指導に当たりたいと思います。

1年生、給食・清掃開始！ 元気に学校生活を送っています！

入学して1か月。1年生も学校生活に慣れて、日に日にしっかりしてきているように思えます。4月20日には給食も始まり、28日からは清掃活動も始まりました。

また、生活科の学習では、グループ毎に音楽室や図書室、保健室などを見て回りました。

来週には、本格的に学校探検を行い、インタビュー活動もする予定です。自分たちでいろんなことができるようになってきていますね。



5/10 1年生を迎える会

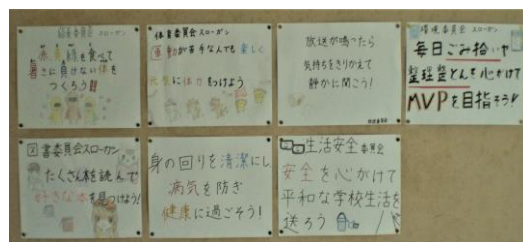
今年度も新型コロナ感染予防のため、事前に録画した動画をテレビ放送する形での迎える会になりました。6年生が企画を考え、クイズで学校紹介をしたりじゃんけんゲームで盛り上げたりしてくれました。5年生はきれいなメダルを作り、プレゼントしました。上級生として、立派に自分の役割を果たしていた姿に頼もしく感じました。また、1年生は覚えただけの校歌を披露したり、自己紹介をしたり元気いっぱい姿を見せてくれました。

これからみんな仲良く助け合いながら学校生活を送ってほしいと思います。




委員会活動スタート

5、6年を中心とする今年度の委員会活動が始まりました。よりよい学校生活をめざして児童が責任をもって主体的に考え進めていく大切な活動です。時々、「どんなことしているの？」と、ご家庭でも尋ねてみて、がんばりを褒めたり、ときには保護者の方の経験からアドバイスしたりしてあげてください。



今年度のスクールプラン

今年度の学校経営について、本来はPTA総会でお話しするところですが、今年も中止となったため、この場を借りてご説明したいと思います。「心豊かにたくましく生きる子供の育成」の学校教育目標のもと、「確かな学力」「豊かな心」「たくましい心と体」「家庭・地域とともにある学校」という重点目標を設定し、特に「わかる授業づくり」と「居場所づくり・絆づくり」に、各学年・学級で教育活動を展開していきます。「一人一人が輝き、共に育つ、魅力ある学校」になるよう、子供たち一人一人がそれぞれもっている良さを発揮し輝けるよう、教職員一丸となり取り組んでいきます。今年度も保護者の皆様のご理解・ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

	校訓 敬愛 剛健 修学	令和4年度 福井市安居小学校スクールプラン 学校教育目標 心豊かにたくましく生きる子供の育成	福井市教育振興基本計画 みんなが学び成長する ふくいの教育
家庭・地域・教師の願い	「一人一人が輝き、共に育つ 魅力ある学校」	児童の実態	
○気持ちのよいあいさつができる子 ○地域を愛し、貢献できる子 ○誠実で、思いやりのある子 ○何事にも一生懸命取り組む子	<めざす児童像> 敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子 剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子 修学 自ら学び考え、全力を尽くす子	○明るく素直で人なつこい。 ○仲が良く個性を認め合える。 ○自分で考えて行動したり、困難を克服したりしようとする意欲がやや低い。	
安居中学校区教育でめざす子供の姿 生き生きと学び続ける子供	<研究主題> 自ら考え、伝え合い、生き生きと学び続ける子の育成 ～主体的・対話的な学びを支える指導の工夫～	<福井市学校教育目標> 郷土福井に誇りをもち、たくましく生きる子供の育成 <福井市学校教育方針> 学びをつなぐ・未来につなげる ～「つながる」を大切にした学校づくり～	
重点目標			
確かな学力 「わかる授業づくり」	豊かな心 「居場所づくり・絆づくり」	たくましい心と体	家庭・地域とともにある学校
◎共に学び深しさを実感できる授業づくり ○基礎基本の確かな定着 ○読書活動の推進	◎思いを認め合う温かな集団づくり ○自己を高める活動の充実 ○夢や希望をもち、自立に向かうづくり	◎健康的な生活習慣の定着 ○危険回避能力の向上 ○体力、運動能力の向上	◎ふるさとへの誇りと愛着の醸成 ○家庭・地域との連携協力 ○関係学校・園・部局等との交流・連携
今年度の具体的な取組			
○思いや考えを表現し、ともに学び合う対話的な授業を展開する。 ○ICT機器などのツールを活用し、子どもの「わかった」を引き出す授業展開を工夫する。 ○教科横断的な探究学習を推進する。 ○授業のUD化や家庭学習の習慣化により、基礎基本の定着を図る。 ○学校図書館利用を促進し、家庭も含めた読書の充実を図る。	○ボジティブ教育・SGEを通して、対人スキル、社会性を育て、温かき、いじめのない集団づくりを行う。 ○考え、議論する道徳授業や特別活動を中心に、自己肯定感や人権意識を高める。 ○自発的な挨拶や返事の指導に重点的に取り組む。 ○夢を育むキャリア教育を推進する。	○家庭と連携して、健康的な生活習慣への改善と定着を図る。 (健康教育の充実・スマートールの定着) ○自他の命、安全について考え実践する「生きる力」を育成する。 (安全教育・情報モラル教育) ○自己目標を設定した体育の授業や体育的行事等を通して、体力、運動能力の向上を図る。	○地域の自然環境・物的・人的環境を生かした体験活動を取り入れ、地域に根ざした教育を推進する。 ○学校の教育活動の成果や子どもの姿を積極的に公開し、きめ細かに情報交換しながら家庭・地域と連携を図る。(参観、学校だより、HP、教育相談・特別支援体制の充実) ○園・中との交流や外部機関と積極的な連携により、学びを充実させる。
・授業がわかる児童 90% ・授業に主体的に取り組んだ児童 80%	・みんなで何かをするのが高い児童 90% ・気持ちのよい挨拶や返事ができた児童 90%	・健康的な生活習慣を意欲した児童 85% ・体育の授業などでめあてを意識して取り組んだ児童 90%	・自分の地域に愛着がある児童 90% ・学校は教育活動を適切に伝えていると答えた保護者 90%
業務改善に関する取組	働き方を工夫し、教職員が元気に子どもたちと向き合うための取組をすすめる。		
○会議、文書事務等の精選・削減により、教材研究、児童理解や授業準備等の時間を確保する。<時間をつくる> ○創意を生かし自分から取り組むことをモットーとし、協働しながら仕事を楽しく心でやっけていく教師をめざす。<人をつくる> ○ICT活用や業務分担により、事務処理の効率化を図る。<連携をつくる>			



体育の授業



4月の授業風景



外国語活動の授業

この学校便りは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でもご覧になれます。

----- 切り取り線 -----

「児童の声・保護者の声・地域の声」ご意見やご感想をお知らせください。学校HPからのメールでも構いません。

年 名 前

(無記名でも結構です)